

■ 市長から市民のみなさんへ

山陽小野田市長
白井 信文



■ 敬老の日

今月19日は敬老の日です。

本市では、今年度、新たに24人の方（全員女性）が100歳を迎えます。おめでとうございます。その方々を加えると、本市の100歳以上の方は68人（平成28年8月1日現在）になります。

私は、9月1日からお邪魔にならない方8人を、順次訪問しています。本市のお祝いの品は気持ちを込めたとはいえ、ささやかなものですが、内閣総理大臣からは銀杯も届きます。

9月2日には、県知事自ら、県下13市6町のうち、今年は本市をお祝いに訪ねてくださいました。市内各地域でも、敬老行事が予定されているようですが、準備に携わる関係者のみなさん、ご苦労様です。

■ 山口県測量競技大会で優勝しました

本市では建設部内に、課を越えた建設技術研究会があって、現在44人の技術職員が建設各分野の技術の向上に取り組んでいます。その中に測量部会があり、これまで県の測量競技大会で優勝したり、中国大会でも良い成績を残してきた伝統があります。

去る8月24日、山口市で第19回山口県測量競技大会が開催され、本市の測量部会も参加しましたが、県下の各土木事務所や宇部市・防府市等を抑え、見事優勝しました。

チームの構成は4人。ひとりが入所3年目、残りはいずれも入所1年目。若い女性も混じっています。昼休み、終業時刻後あるいは土曜日

に出てきて、先輩の指導を受けながら、この大会に向けて頑張ったそうです。中国大会でも、きっと結果を出してくれることでしょう。

■ マイナンバー（個人番号）について

時代も大きく変わり、国民一人ひとりに個人番号がつくようになりました。既に市民のみなさん全員に、地方公共団体情報システム機構から「通知カード」が届いている筈ですが、どうかご確認ください。しかし、今後何かと必要になるのは「個人番号カード」です。これ1枚あれば、マイナンバーを証明する書類として、また本人確認の身分証明書として使用できますし、様々なサービスも受けられる予定です。逆にいえば、学生の奨学金の申請、源泉徴収票の作成、税の確定申告、児童手当の申請、福祉や介護の手続等々、私たちの生活を取り巻くもののうち、公の機関に関係するものに「個人番号」が必要になりました。

個人番号カードの詳しい申請方法は、市民課（☎82-1140）までお問い合わせください。どうぞ面倒がらずに、ご協力をお願いします。そして「個人番号カード」が、個人情報性の極めて高い「カード」であることにもご留意ください。

